



全国学力・学習状況調査の結果から

成果も課題も見られました！ Part 2

前号に続いて、全国学力・学習状況調査の結果について、お知らせいたします。今回は、生活や学習における習慣等の実態についての結果となります。

「生徒質問調査」というアンケートのような調査の結果です。全国平均、県平均と比較しながら見てみたいと思います。

まずは、「肯定的回答が熊本県平均、全国平均を上回った主な項目」についてです。「肯定的回答」とは、「当てはまる（そう思う）」と「どちらかと言えば当てはまる（そう思う）」の合計の割合です。（単位％）

質問事項	本校	本県	全国
自分には良いところがある	89.1	85.8	86.2
先生は、良いところを認めてくれる	97.9	92.4	92.2
人が困っているとき進んで助ける	94.5	88.1	90.9
いじめは、どんな理由があってもいけないこと（「そう思う」のみ）	87.0	77.3	77.1
人の役に立つ人間になりたい（「そう思う」のみ）	78.3	69.2	71.3
学校に行くのは楽しい	92.4	88.1	86.1
地域や社会をよくするために何かしたい	80.4	76.1	75.3

「誰かのため、地域のためになりたい」という気持ちが強く、そのような「相手意識」のある集団だから、「学校に行くのは楽しい」と感じている人が多いのではないかと思います。

ハイヤの披露など、地域の方々の喜びにつながっており、「喜んでいただけている」ことが実感できる機会が多いこともこのような結果につながっているのではないのでしょうか。

職員も積極的に良いところを認め、褒めていることが、子供たちの自信（自己肯定感）につながっているのではないかと感じます。

引き続き、「良いところはさらに伸ばして」いければと思います。

続いて、「肯定的回答が熊本県平均、全国平均を下回った主な項目」を見てみたいと思います。

（単位％）

質問事項	本校	本県	全国
将来の夢や目標を持っている	64.2	68.5	67.5
分からないことなどがあつたら、自分で学び方を考え、工夫する	71.8	72.8	77.5
授業時間以外に、平日1日当たりどれくらい勉強するか	60分～120分 30.4 30分～60分 34.8	60分～120分 30.7 30分～60分 21.6	60分～120分 30.8 30分～60分 19.1
授業時間以外に、平日1日当たりどれくらい読書するか（「全くしない」のみ）	51.1	48.1	41.8

将来の夢や目標を持っている人が増えれば、家庭学習や読書に身が入る人も増えるのではないかと思います。キャリア教育も推進しながら、将来（未来）に備えさせていきたいと思います。

続いて、学びに係る調査結果を見てみますと、

質問事項	本校	本県	全国
1、2年のとき、授業でICT機器をどの程度使用したか（「ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）」のみ）	85.9	37.1	29.5
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、グループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	98.9	92.3	91.5

これらの点では上回りましたが、

質問事項	本校	本県	全国
発表の機会では、資料や文章、話の組立てなどを工夫している	46.8	52.5	63.0
1、2年のとき、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	68.5	70.9	77.7
話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができている	81.5	82.2	84.7

このような点では、下回ってしまいました。

これらの見えてきた成果と課題をしっかり捉え、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。